



平成 30 年 4 月 26 日

各 位

会社名 **フタバ産業株式会社**
代表者名 取締役社長 吉 貴 寛 良
コード番号 7241 東証・名証第 1 部
お問合せ先 執行役員 小木曾 伸 一
TEL (0564) 31-2211

特別損失および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)において、連結財務諸表及び個別財務諸表につき、特別損失および繰延税金資産を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容及び金額(連結)

(1). 固定資産減損損失の計上について

当社の連結子会社が保有する生産設備について、将来の回収可能性を検討し、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。この結果、特別損失として固定資産の減損損失を 5,407 百万円計上しております。内訳は下記のとおりです。

会社及び場所	金額(百万円)
フタバチェコ(有) チェコ ハブリチコフブラッド	1,562
(株)フタバインダストリアルインドネシア インドネシア ブガシ県	1,508
天津双協機械工業(有) 中華人民共和国 天津市	1,336
重慶福達巴汽車部件(有) 中華人民共和国 重慶市	568
東莞双叶金属制品(有) 中華人民共和国 東莞市	432
合計	5,407

(2). 関係会社出資金売却損の計上について

当社子会社の重慶福達巴汽車部件有限公司を天人汽車底盤(芜湖)股份有限公司へ持分譲渡したことに伴い、特別損失として関係会社出資金売却損を 316 百万円計上しております。詳細につきましては、平成 30 年 2 月 1 日公表の「連結子会社の異動(持分譲渡)及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。なお、当該資料にて、この件に関して約 10 億円を特別損失として計上する旨のお知らせをいたしましたが、結果として、固定資産減損損失 568 百万円、関係会社出資金売却損 316 百万円の合計 884 百万円の計上となりました。

2. 繰延税金資産の計上について(連結)

当社及び当社の連結子会社は、最近の業績動向等を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産を計上し、法人税等調整額を△5,089 百万円計上いたしました。

(参考) 平成 30 年 3 月期通期業績予想と実績との差異

平成 30 年 3 月期 通期 連結業績予想と実績との差異(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	425,000	11,700	10,500	9,500	106 円 17 銭
実績値(B)	440,446	11,258	10,955	10,721	119 円 82 銭
差額(B-A)	15,446	△442	455	1,221	—
差額率(%)	3.6%	△3.8%	4.3%	12.9%	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	412,383	8,976	7,542	4,806	65 円 76 銭

3. 特別損失の内容及び金額(個別)

(1). 関係会社出資金評価損、関係会社株式評価損、投資損失引当金繰入額の計上について

上記 1.(1)の固定資産減損損失の計上により、当社子会社の純資産が毀損し、当社が保有する株式及び出資金の実質価額が著しく下落することとなったため、特別損失として 6,040 百万円を計上しております。内訳は下記のとおりです。

会社	種類	金額(百万円)
フタバチェコ(有)	関係会社出資金評価損	2,944
(株)フタバインダストリアルインドネシア	関係会社株式評価損	2,405
東莞双叶金属制品(有)	投資損失引当金繰入額	690
合計		6,040

(2). 関係会社出資金売却損の計上について

当社子会社の重慶福達巴汽車部件有限公司を天人汽車底盤(芜湖)股份有限公司へ持分譲渡したことに伴い、特別損失として関係会社出資金売却損を 1,005 百万円計上しております。詳細につきましては、平成 30 年 2 月 1 日公表の「連結子会社の異動(持分譲渡)及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. 繰延税金資産の計上について(個別)

当社は、最近の業績動向等を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産を計上することとし、法人税等調整額を△2,203 百万円計上しました。

以 上